のご復活おめでとうござ教区の皆さま、主イエ

いス

意味についてお話いた核心であるイエスの復

たしまの信仰の

(1)

て行

を一

つにして、

行ってもらおうという思一つにして、一緒に持っと、見送る人たちの思いは、お別れする故人の思

いれに

は、 と、

なるものを添えます。そ

# 司教の手紙

# ₹892-0841 鹿児島市照国町13-42 カトリック鹿児島司教区 電話099 (226) 5100 振込口座 02030-2-8359 編集発行 教区広報部 1部60円年間〒共1100円

道 標

# エスの復活と空の墓

鹿児島教区司教 中 野

明

裕

私たちは、聖週間の典礼 に違いありません。 を有罪にして、死に至らし して、罪のない一人の人間 して、罪のない一人の人間 を有罪にして、死に至らし を有罪にして、死に至らし 葬り去りたいと望んでい込んで、この世から永久 在と名声までも、 は憎き存在であり、た人々にとっては、 を亡き者にしようとして 望んでいた。常に詰めていたのでは、イエスののでは、その存の方をはいる。

は出て行き、どのようにしていきます。 す。今から、それを検証しめたのかを黙想するためで

教区の日のミサで中野司教がメッ

セージ

可

昇格は

福

音宣教

0 た

め

で存じのようにイエスの復活の最初の証言は「空に復活の最初の証言は「空になった墓」の報告でしたい、遺体が見当たらない、り、遺体が見当たらない、というものでした。というものでした。というものでした。というものでした。というものでした。というものでした。というものでした。というものでした。

とが分かります。 てイエスを殺そうかと相談 という人間の性がここにしないなら、暴力に訴え 論争で決 区に昇格したのを記念し、2月25日に知牧区から司教1955年(昭和30年)

アファという大祭司の屋敷ちや民の長老たちは、カイ 祭司長

人として十字架刑を言 しょうか?エスの場合はどうだっ

イ

③ 「その時、十二人のいうことが分かります。いうことが分かります。とが分かります。 4 した エスを捕え イエスを殺害しよう え、 殺そうと相談の 上 26 3

をあなたたちに引き渡せのところへ行き、『あの男ダという者が、祭司長たち一人で、イスカリオテのユー人で、イスカリオテのユーが、 「その時、十二人の③ 「その時、十二人の

た。そのときから、

に同上26・ $14 \sim 16$  に同上26・ $14 \sim 16$  に同上26・ $14 \sim 16$  に可定的に、人身売買に当たると思いが、人身売買に当たると思いが、の連中の仲間だ。言葉遣いでそれが分かる』。そのとでそれが分かる』。そのとでそれが分かる』。そのとでそれが分かる』。そのとでそれが分かる』。そのとた」(同上26 い』と誓い始めた」(同上26 い。  $14 \sim 16$  にいた」(同上26 でそれが分かる。  $14 \sim 16$  に対しながら、『そんなた』(同上26 でそれが分かる』。  $14 \sim 16$  に対した。  $14 \sim 16$  に対し、  $14 \sim 16$  に対した。  $14 \sim 16$  に対し、  $14 \sim 16$  に対し、

い機会をねらっていたイエスを引き渡そうと、 枚を支払うことにし らくれます 彼らは銀貨 と、良は

うことになりました。 かかる暴力に加担してしま罪のない一人の人間に襲い 罪のない一人の人間に襲いトロ。この人間的弱さも、い」と否定してしまったペ をこの場に及んで「 もらって いたイエスの

QUAERITE PRIMUM REGNUM DEL

の者がまで、人を惑わすった。『閣下、人を惑わすった。『閣下、人を惑わすった。こう言った。とうとファリサー、 美司長たちとファリサー (中 わたしたちは思い出しましき、『自分は三日後に復活き、『自分は三日後に復活の者がまだ生きていたと た。ですから、三日目まで

ような行為は、

しく 「知らな して はは、 工

作活動と言える

計

報

言った。『弟子たちが夜中にやって、教えられたとおりにって、教えられたとおりにって、教えられたとおりにって、教えられたとおりにって、教えられたとおりにって、教えられたとおりには、隠ぺい、捏造、買りには、隠ぺい、捏造、買いさず。たちに報告した婦人たちが夜中になっている事実だけを弟子に報告した婦人たちが夜中になっている事実だけを弟子たちが夜中になっている事子だちばないです。 にやって来て、我々の寝て言った。『弟子たちが夜中士たちに多額の金を与えてたちと集まって相談し、兵の 祭司長たちは長老

うに私たちは信じていますは、罪深い人間のわざと言えるし、そのよれると言えるし、そのよれるのと言えるし、そのよると言えるし、での記来は、罪深い人間のわざと言いない。 結論を申しますと、 良き復活の証人となれ 来言録エ

※着任は4月1日

大切にするよう呼びかけてけ、「奄美宣教再開記念け、「奄美宣教再開記念日」と位置づ日を「教区の日」と位置づ日を「教区の日」と位置づ日を「教区の日」と位置づ中野裕明司教はこの昇格の

った。 では、三教の説教が復活祭へは、三教の説教が復活祭へは、司教の説教が復活祭へたが、参列者たちにとってのいり、 うとメッセージを送った。「先行的な愛」を実践しより、と宣言し、先に人々にめ」と宣言し、先に人々にのまっるを与えるというの言葉を述べた。その上の言葉を述べた。 東日本大震災から10年

# 宣立から50年の金祝を迎え1971年3月18日の誓願院長の高木裕子修道女は、スコ修道会・種子島修道院 高木裕子修道女が金祝

力してくれた修道会に感謝時の教区司祭がわずかに4時の教区司祭がわずかに4時の教区司祭がわずかに4分という教区の姿を振り返りながら、教区のよめに尽いながら、教区のよりに、終中野司教と司祭5人、終中野司教と司祭5人、終

定立から

念ミサ いる。

は、つ

った。

±で19時からささげ、ドラル・ザビエルは、昇格記念日に鹿り「教区の日」の記

修道会便り

ザビエル教会で追悼祈願ミサ 父 仕 司 サ

は、まず日本司教団がこの日に合わせて作成したメッ日に合わせて作成したメッすることで、地震直後からすることで、地震直後からがた教会の復興への動きを紹びた。その上で被災地で、被災地復興のために動きを紹りた。さかした高者と説いた。

▼**久保芳一神父**(コンベン 助力司祭及び古仁屋教会協 ツアル会)は、古田町教会

199年4月から約2 年間、鹿屋教会で働いた聖空心病院(熊本市)で皮膚がんのため帰天した。 繁春神父が昨年1月 がんのため帰天した。68 祭叙階され、入院先のイエズスの がった。 山梨県生まれの病院で心 人生のうち約1555年近い司祭 人生のうち約1555年近い司祭 たった。 島での宣教司牧に従事して くれた。

ダニロ・マルケット 神父

# 差 別 主 義 と 平 等

主

義

(12)

# 紫原教会主任司祭

口

好

信

これまで、最後の晩餐のでは、これまで、最後の晩餐のでは、アムブロシウスについったったが、続いておました。先のでは、一次は、一次は、一次は、一次に、一次に、一次に、一次に、一次に、一次に、一次に、一次に、 430年)。 (354

異教を信じていた彼は、 アムブロシウスの立てる主 田の言葉であると感じ、さ で語られる聖書の言葉が真 で語られる聖書の言葉が真 が真であると感じ、さ (『告白』第6巻第5えるようになりました」

アムブロシウスによって カトリック信仰へ導かれて は、エウカリスチアをどう は、エウカリストは自分の りストは自分の「御体」を持って「こ の中に自分の体である」と言われたのでは、エウカリストは自分の である。キリストは自分の時報」によ と、最後のの、である」と言われたのでは、独の体である」と言われたちのは、 である。エウカリストは自分の時報」によいたちが「担けられたのではなかったは自分の時である」と言われたちの集会においても、においても、である。 の本にもかかわらず、さらにおいても、、 である。 である。 である」と言わばにおいても、 においても、 は復活祭の日だけである。 のかったがのよいである。 のかったがのない。 のかったがのが?

私たちの

動

野宿の方々に寄り添う

ザビエル教会「夜回りの

会

る」「これは私たちの罪 がしのために流される私 れてキリストの体と血と れてキリストの体と血と の言う「秘跡的なキリス の言う「秘跡的なおりる の情性の現在化」ですが その直後彼は「信仰のサ 皿である」によって聖別さ救しのために流される私のる」「これは私たちの罪の と別私罪で神 なさののあの

、スト が、

まで信仰を通して実現されが、それは初めから終わりの義が啓示されていますで、パウロは「福音には神び。がからいまってと思いまがあるのだと思いまがあるのだと思いまがあるのだと思いま 17)。さらに『三 一位一体・

を持ちたい…このと、①野宿の方々への温かと、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい…この思いを抱て有志数人で発足し、現在に至っております。 「変を借りて16時から準値し、カレーと豚汁を隔週で作り、18時半から作り立てのおにぎりと一緒に提供しています。

方に、

と願

日髙千夏代)

山

スティヌスは言います。エることが「祭壇の秘跡」することが「祭壇の秘跡」することが「祭壇の秘跡」することが「祭壇の秘跡」することが「祭壇の秘跡」をないて、 ちが「僕の姿」となってキリストのようにわたした

ます。

「無事に受給できた」との 一報を受けた時は喜びました。が、同時に不安もあり ました。それは収入源のな い彼らにとって、かなりの 高額だからでした。それは収入 受給後の支援日には、ぱた っと姿が減りました。 そんな思いの中、2 ように」と祈りました。 ほどすると、いつものな は様々でしょうが、野宿生 るようになりません。 のようになりません。 のようになりません。 のようになりました。 でどれりません。 のようになりません。 のようになりました。 のようになりません。 とがりの薄れていく月日を ながりの方と、いのよりどこ

中央リスチアの効果 (結 中央リスチアの効果 (結 なのである。換言すれ でて)がそれぞれ自己犠牲 でて)がそれぞれ自己犠牲 をし、互いに愛によって結 をし、互いに愛によって結 をし、互いに愛によって結 をし、互いに愛によって結 でと血を拝領することの効 体と血を手領することの効 はれることが、キリストの はない。 はない。

考えさせられます。 のちにトマス・アクィナス (13世紀) は『神学大ス (13世紀) は『神学大ス (13世紀) は『神学大ス (13世紀) は『神学大ス (14世紀) は『神学大スの『三位一体論』の言葉も受けて、エウカリスティアの秘跡と司祭職」と題はしています。邦訳した稲垣じています。邦訳した稲垣とで、終れる参照して要点だけ述べれも参照して要点だけ述べ

的な犠牲を捧げるための霊トマスもすべての信者が祭司である。べての信者が祭司である。トの唯一の祭司職に参与すらない。その意味ですがない。

れ、思い巡らしました。 れ、思い巡らしました。 そして思いついたのは 「お茶を共にのみ、語らう 場所を提供しよう」でし た。13時から約30分、その語ら う場所が復活したのです。 「久しぶりに熱いお湯で むコーヒーは格別」と言わ んばかりのそれは良い表情 なのです。押し黙っていた なのです。神し黙っていた ならの姿を見た私の中にも はらの姿を見た私の中にも どうしたものかとあれこが生じ始めたのです。さてが生じ始めたのです。さてが生じ始めたのです。さています。次第に仲間同士では、どんどん削られてきて

ですよね、神様! 「主が、私たちに何を望 で、進んで行く。そうなので、進んで行く。そうなのが」

聖職者の位階的祭 ての信者の共通的 のな祭司職を有す いって、すること

どちらも

の司祭には厳し同時に生身の純粋な、神学的 生身の

トマスの考えていた司祭像をはないか、と。キリストが自らを低くして僕としてもその姿、象りにならって自己を捧げるはずのものであると。

ての信者の共通的祭司職と 聖職者の位階的祭司職はと をにキリストの唯一の祭司 は、司祭によってなされる は、司祭によってなされる 理体の秘跡の犠牲奉献においては、アウグスティヌス いては、アウグスティヌス が言うように、キリストの 作わって、その力によって をおびるのであり、従って この秘跡の執行において司祭と をおびるのであり、従って をおびるのであり、従って をおびるのであり、従って をおびるのであり、従って をおびるのであり、従って をおびるのであり、従って と。司祭は叙階の秘跡によ

ます。善き牧者として羊のり」であることとして理解的本質を「キリストの象職の本質を「キリストの象 職の本質を「キリストの象省きますが、トマスは司祭小難しくなるので詳細はるのだと。 たキリストの象り、それが意志に自らのすべてを捧げ ため命を捨て、父なる神

ン『ミサ』より。ウェブサ全」(創文社)、ユングマ集」(教文館)「神学大「アウグスティヌス著作「アウガスティヌス著作

サマ大作は

トNewAdvent等参照

ていました。
この語らう場所を実現でられる主任司祭・小隈神父られる主任司祭・小隈神父られる主任司祭・小隈神父られる主任司祭・小隈神父られる主任司祭・小隈神父が、それでもかすかな活動へ多くのは確かでもがあるのも事実です。それを源だいております。それを源にしているのは確かですかなども不安ともつかない思いたがあるのも事実です。でも

4月25日は世界召命祈願の日

神は、すべての人が誠実に自分の生涯を送

るように招いています。ある人は、社会の中 のさまざまな職場で働く人として、また夫、 妻、父、母としてよい家庭を築くように、そ

してある人は、神と人とに仕える司祭、修道

者となるように招かれています。神の招きは このように人それぞれ異なりますが、自分に

対する神の望みを祈りつつ探していくことが

大切です。近年、司祭や修道者の減少、高齢

化が進んでいます。とくに「世界召命祈願の

日」には、司祭、修道者への招き(召命)に 1人でも多くの人がこたえることができるよ

この日は、福者パウロ6世に教皇よって

言葉はエゼキ

工

し、大きな魚がたくさん生流れは命の再生をもたら見ました。そして、その川の見ました。そして、その川の下から湧き上がる水が川の下から湧き上がる水が川の

ますように。」とヤコブがヨの地上に/数多く増え続け別世記で「どうか、彼らがこ聖書の中でたった一度だけ聖書の中でたった一度だけの地上に/数多く増え続け

「大きな魚」について考えていての独特な理解が込められています。 りに弟子たちが湖に網を降りに弟子たちが湖に網を降りに弟子たちが湖に網を降っぱいであった。」という表っぱいであった。」という表も話ししました (21・11 / 2014年5月)。 今回は「大きな魚」についての独特な理解が込め

きな魚

が

意味

も

康

由神父の聖書教

室

36

らつかかヨ 5

後代の ネ福宝

ての独特な理解が込め、そこにはイエス様に後代の加筆であることれることが、そこにはイエス様にの加筆であることが、そこにはイエス様の復活後を描く

た」と書かれています。エゼきな魚がたくさんになっも非常に多くなる」と訳さも非常に多くなる」と訳さる非常にりなる」と訳さい。ここでは「魚質言に中に見られます

の言葉と「増える」を意味すというヘブライ語です。ことこで面白いことは「魚」

る言葉は発音が違うだけで

す。

きるようになって

13 たの

ると考えら

れる

# 葬儀 で 信 ドス典礼部会主催研修会 徒 0) 働 きを学ぶ

2月23日(火)午後、教区本部で葬儀に関する研修会が開かれた。これは、シノドス典礼部会が主催したもので、教会主体で葬儀を行うで、教会主体で葬儀を行うを解説するもの。講師には、教区公認の冠婚葬祭担出、教区公認の冠婚葬祭担かれた。

出さんは、「信徒ができる奉 その上で、典礼の主体が教 その上で、典礼の主体が教 会であることを強調し、臨 終から通夜、葬儀に至る流 れと信徒ができる協力につ いて詳しく説明した。 参加者の多くは、各小教 区で冠婚葬祭時に司祭の手 をが、中には自分の終活の たが、中には自分の終活の

# シノドスニュース

うに祈りましょう。

1964年に制定されました。

▼奄美地区典礼部会 奄美の宣教司牧を考える 会の典礼部会では、2月7 日 (日) 午後、大熊小教区 用上教会の信徒会館で会合 を開いた。出席したのはタ ム神父と信徒5人。 この日は、コロナ禍での 各教会におけるミサ参列の れた。参加者たちからは、 信仰生活が危うくなってい

祭まで

、(国080-0

0 | 川 3 口

ると感じていることやコミ本 本意識がなくなっているようだなどの意見が出された。その上で、教会が「最 後には戻ってくる場との意 識」を皆が持てるよう努力 する必要性を確認した。 ▼シノドス信仰部会

ととし、次のように発表し 月25日(日)に開催するこ 月25日(日)に開催するこ では、班長研修会を4 では、班長研修会の開 では、班長研修会の開 、次のように発表し(日)に開催するこ

Linggo ng Muling Pagkabuhay
Resurrexi, et adhue tecum sum. Alleluial-Muli akong nabuhay, kapiling niyo pa rin ako.Aleluya! Mga kapatid, ngayo y puno ng galak na inuulit ni Jesus, na namatay at muling nabuhay, ang pahayag na ito: ang pahayag sa Muling Pagkabuhay. Buong puso natin itong tanggapin na may paghanga at pasasalamat.

Resurrexi et adhue tecum sum Muli akong nabuhay, kapiling niyo pa rin ako, habampanahon. Ang mga katagang ito y mula sa sinaunang bersyon ng Salmo 138 (b 18b). Inaawit ito noon sa unang bahagi ng Misa ngayon. Sa mga katagang ito, sa pagbubukang-liway—way ng araw ng Muling Pagkabuhay, nakikilala ng Simbahan ang mismong tinig ni Jesus, na sa kanyang pagbangon mula sa kamatayan, siya y lumapit sa Ama nang buong galak at pag-ibig at saka nangusap: "Ama ko, narito ako! Muli akong nabuhay, kapiling mo pa rin ako, at kasama mo ako sa habang panahon- hindi ako iiwan ng iyong Espiritu."

Inaanyayahan tayo ng mga salitang ito na pagnilayan ang Kristong muling nabuhay, na hayaang umalingawngaw sa ating mga puso ang kanyang tinig. Sinikap ni Jesus ng Nazaret na tayo y maging mga inampong anak ng Diyos sa pamamagitan ng kanyang inampong anak ng Diyos sa pamamagitan ng kanyang mapagligtas na pag-aalay-sarili, upang makamtan natin an gating bahagi sa mahiwagang dialogo sa pagitan ni Jesus at ng Ama...Sa pamamagitan ng kamatayan at muling pagkabuhay ni Kristo, bumabangon rin tayo sa isang bagong buhay ngayon, at kasabay ng manahili habambuhay sa piling ng Diyos, an gating manatili habambuhay sa piling ng Diyos, an gating manatili habambuhay sa piling ng Diyos, an gating mang ng daigdig, mga minamahal na Kristiyano sa bawat pang ng daigdig, mga minamahal na Kristiyano sa bawat pang ng daigdig, mga minamahal na totoong bukas sa katotohanan, itulot nawang walang pusong maging sarado sa mapagligtas na pag-ibig na ito! Namatay at muling nabuhay si Jesus para sa lahat: siya ang ating pag-asa-ang tunay na pag-asa ng bawat isa sa sangka-tauhan. Ngayon, tulad nang ginawan niya kasama ng kanyang mga alagad sa Gali

め方を学ぶ 知り、班集会のあり方、進知り、班集会のあり方、進

会での葬儀の素晴られている経験に基づく指道の経験に基づく指道

あらためて教められ、講師の長年

学んだようだった。

場所=永山幸弘神父 場所=教区本部会議室 対象=鹿児島市内地区 6 小教区と指宿、加世田の 2 なっ会場での受講は28人 まで可。(北薩、姶良、大 での受け付ける。 神込=小教区に配付される を加も受け付ける。 上、教区本部までファック と、教区本部までファック と、もでののでは、大 でのでは、かりのののでは、大 を加も受け付ける。 と、教区本部までファック と、も、大

4月25日(日)14時~16時 師:永山幸弘神父

場:教区本部

ている場面で使われています(48・16 d)。ということは、この個所を加筆した者は、この個所を加筆した者はエゼキエルに於ける「魚」と創世記の「増える」を重と創世記の「増える」を重して描いていると考えられして描いていると考えられます。 と、即ち、イエス様を信じるが増え続けていくというこはこれから生き返る魚の数11章に於ける「大きな魚」と21章に於ける「大きな魚」とこうしたことからヨハネ 人々が増えていくことを暗ことにより復活の命に与る です。 13

った。 す。 なの実を を す。 を です命 【参考(ヘブライ語)】

21 司

アカデミ

日

魚: hg"D' / 物える: hgD

りの

日本の教会 世界共通 世界共通 等 本 的 な社会を目指して 権利

鹿児島地区 班長研修会①

容:班制度と班集会etc.

※zoomによる出席も可能

2 1

日日

し

月

25 22 21 18 14 11 7 日日日 日日日日日 日日 

日 水 日 永 火 日金水

(木) 聖木曜日(主の晩さん)
(金) 聖金曜日(主の晩さん)
(金) 聖金曜日(主の晩さん)
(金) 聖金曜日(主の受難、大斎・小斎)
| 中野 (大) 表ことばを祈る集い・ザビエル教会・10時(水) 中野アカデミー・教区本部・19時(日)復活節第2主日(神のいつくしみの主日)(水) 中野アカデミー・教区本部・19時(日)復活節第3主日(本) アン神父叙階記念(2006年)(水) 中野アカデミー・教区本部・19時(大) アン神父叙階記念(2006年)(水) 中野アカデミー・教区本部・19時(大) アン神父叙階記念(2006年)(木) 中野アカデミー・教区本部・19時(木) アン神父叙階記念(1978年)
| 世界召命祈願の日 | マイエル神父命日(1978年) | 平野アカデミー・教区本部・19時(木) アン神父叙階記念(1978年) | 中野アカデミー・教区本部・14時(木) 橋口啓悟神父叙階記念(1978年) | 14時(木) 4時(木) 4時(本) 4

25 T 力 28日中野アカデミー、

30 29

日日

28

 $\exists$ 

# 教区シノドス 目標」 これからどう進む⑦

# 教区シノドス推進会事務局 たい小教区 長

教様は「私は司教叙階にあた(提言書3ページ参照)で司代表者会議(シノドス)報告にいる。 のような教区の姿を目指し選びましたが、具体的には次 たものです。 年開催された「アジア特別シ ノドス」によって再確認され 80年に打ち出し、1998 ジア司教協議会連盟が19 を求めよ』をモットーとして たいと思います。それは、ア って『まず、神の国とその義

(1)「参加する教会」=キリストの神秘体の一部として教会の成員すべてが、その習命に応じて奉仕する教会を目指します。
(2)「交わりの教会」=イエス様の最後の晩餐での遺言は、交わりと一致でした。教会を取り囲む環境は、社会との交わり、外国からの移動信徒との交わり、外国からの移動信徒との交わりを増々必動信徒との交わりを増っる教会」=洗礼の恵みをいた私たちにとって「福音化」は私たちにとって「福音化」は私たちの義務であり、

い人々にキリストを伝えるれて、まだキリストを知らなれ、自分の共同体が福音化さには、まず自分が福音化さんは、まず自分が福音化さん。 ことが必要だからです。」 べられました。

におられます」(ルカ1・「主はいつもあなたと共

こり教区像とは第5番目の「小共同体で結ばれた小教区像とは第5番目の そして、私たちが目ざすべ区像をながめてきました。玉でに5つのタイプの小教までに5つのタイプの小教

いでしょうか。の中で実現されるのではなまさにこのタイプの小教区されためざす教区の姿は、

2.目標実現への歩み そんなことを聞けば、次 そんなことを聞けば、次 のような疑問がふつふつと 出てくるのではないでしょ うか。「小共同体で結ばれた 小教区」であれば、なぜ司教 様が言われる「参加する教 会」「交わる教会」「福音化 (宣教する) 教会」が実現で きるのか、という疑問です。 さしていただけば分かるよ うに、それぞれの小共同体 は復活したキリストを中心 として集まり、「み言葉の分 として集まり、「み言葉の分 として集まり、「み言葉の分 としてない」を行います。ここ に秘密が隠されているので す。

小共同体の集い(班集会)に参加することを通して互に参加することを通して原伊の交わりを深め、親睦信仰の交わりを深め、親睦なり、小共同体同士や小教区全体との交わりの親しいでもるようになります。これが少しずつ大きな論となり、小共同体同士や小教区全体との交わりのもいできるようになります。これが少しずつ大きな輪となって広がっていくの対しているのであり、小共同体の集い(班集会) です。

> K J

(鹿児島正義と平和協議会)

通

「み言葉の分かち合い」に で、各々のメンバーは神様で、各々のメンバーは神様で、各々のメンバーは神様で、各々のメンバーは神様で、各々のメンバーは神様で、各々の活動をするようにと して して した に した 活動をするように なり、 応分の 責 を 自分も担うことができ

今回は、鹿児島教区の 一子どもと女性の人権相談 室」の設立について分かち 合いたいと思います。 1990年代にアメリカ の教会で聖職者による子ど もへの性的虐待問題が次々 と明るみになりました。聖 と明るみになりました。聖 と明るみになりました。聖 と明るみになりました。聖 と明るみになりました。聖 と明るみになりました。聖

防備な子どものからだ、たましいに傷を負わせる恐ろしい犯罪です。とくにそれん々、つまり、司祭やその人々、つまり、司祭やそのそどもの親たちによって犯された場合、とりわけ罪深された場合、とりわけ罪深された場合、とりわけ罪深された場合、とりわけ罪深された場合、とりわけ罪深された場合、とりわけ罪深された場合、とがからだ、ため、子どもの様利擁護デスク」を発表しました。

言葉の分かち合い」を通し さる仕組みになっているの で、一人ひとりが信仰にお す。そして、その喜びに満ち 生き生きとした信仰者とし ての姿が、周囲の人々にも ない影響を与え、神の愛の よい影響を与え、神の愛の よい影響を与え、神の愛の このようにそれぞれの小 このようにそれぞれの小 化され、それが教区全体にも体である小教区全体が活性 ることにより、小同体の集合 体の集 って 小いでの き じます。

いりたいと思います。 くことができると信じてま 波及し、司教様が提示された めざす教区の姿」にも近づ

れてき れてきた鹿児島の教会で長い歴史と伝統とに培わる小共同体の四つの要素

は、これまで班会(班集会)を続けてきているので、いまさら「小共同体」などというものを持ち込む必要はない、ということばも耳にしたりします。その声には誤解や理解不足に基因する面解や理解不足に基因する面も含まれているように思えますので、確認の意味も含まれているように思えて、小共同体の「四つの要素(特徴)」についていまー度思い起こしてみたいと思めて、小共同体」となるために不可な四つの要素、とめに不可な四つの要素、というものがあります。

(家庭、職場など)で一緒に 集まります。信心会などは 集まります。信心会などは 東言体のメンバーは、基本 的には近隣の人たちがそれ がでして、できるだけ多く でっそして、できるだけ多く できるようになるのが 理想的です。集会は、定期的 に行われます。年に一度だ は会うという程度では、理 では、基本 をいでしょうし、2週間か

とでしょう。

をもち、社会活動などにもす。地域の出来事にも関心なら行えるようになりまいながら、クルー・シー いながら、グループ単位でことでも、お互いに助け合分一人ではできないような小共同体のメンバーは、自小共同体のメンバーは、自の第三に、活動をします。

れば、より効果が上ら4週間に一度くら います。そして、復活されらは、イエスご自身と出 ち合い」をします。 ②第二に、「み言葉の分 身と出会 上がるこりい集ま

キリストご自身の現存を、 自分たちの集いの中に、ま 自分たちの集いの中に、ま です。この定期的な「み言葉 です。このできるのとができるようになって ながら、参加者たちは、キリ ながら、参加者たちは、キリ る聖書は、初めのころは四 る聖書は、初めのころは四 る聖書は、初めのころは四 る いきます。そしてそれに慣れて さたら、他のいろいろな箇 きたら、他のいろいろな箇 します。

うとする教会が2000年これは、21世紀に向かお

展児島教区は2016年 がら対応委員会を立ち上がら対応委員会を立ち上げ、その中で電話相談窓口 が、中野司教様は2020が、中野司教様は2020 が、中野司教様は2020 が、中野司教様は2020 を開設いたしました。具体 が、中野司教様は20 全司祭会議で、宗教法人カ トリック鹿児島司教区「性 と同禁会議で、宗教法人カ トリック鹿児島司教区「性 を司祭会議で、宗教法人カ トリック鹿児島司教区「性 を司祭会議で、宗教法人カ トリック鹿児島司教区「性 を司祭会議で、宗教法人カ トリック鹿児島司教区「性 を司祭会議で、宗教法人カ トリック鹿児島司教区「性 に関する規程」と「性虐待 に関する規程」と「性虐待

ことを一人ひとり神様に愛る人々の人権を保障する)的でする、『リー 的である(鹿児島教区に係者支援に関する規程」の目「性的虐待防止及び被害

ルス感染症の先の見えないました。新型コロナ・ウイを入れて行きたいと計画しを入れて行きたいと計画しどもと女性の人権相談室」

マニュアル等々発表して対立ち上げ、ガイドライン・ 応に当たっておられます

積極的に関っていけるよう になります。隣人の中にお られるキリストを見つめ、 現代社会の中で精力的に活 現代社会の中で精力的に活 動しておられるキリストを をは手伝いをさせていただき たくなるからです。 ・大はるるからです。 を固く結ばれていなければ をも一致しながら自分たち の活動を行っていく必要が あります。 私たちが以上の「四つの 私たちが以上の「四つの 私たちが以上の「四つの 私たちがはではないでしょ されためざす教区の姿にも ができれば、司教様が提示 されためざすないでしょ

4.教皇様のことば 教皇ョハネ・パウロ二世 教皇ョハネ・パウロ二世 を使徒的勧告をインドで発 る使徒的勧告をインドで発 るでは、1999年11月に、「ア

中ですが、2月から各小教中ですが、2月から各小教 以て巡回させて頂いており はて、 は大力・性暴力・性暴力について」と人間関係で一番大いて」と人間関係で一番大いて」のテーマー がな「健全なコミュニケー がな「健全なコミュニケー を中心に、限られた時間内 でお話しを聞いて頂き、理 を中心に、限られた時間内 でお話しを聞いて頂き、 でおいています。

内場 そ間 の他の地での他の形に教育 時

一つである「アジア特別シシノドス (代表司教会議) のた、五つの大陸ごとの特別環として教皇様が開催されの大聖年を迎える準備の一 もあるのです。 教会がめざしているもので \* 「教会基礎共同体(小共同

体は、愛の文明の現れである新 的は、そのメンバーが兄弟的な アにおける教会」 生きるように助けることにあり 愛と奉仕の精神のうちに福音を 信者を助けます。そしてその目 プは、初期のキリスト者のよう 力です。これらの小さなグルー 点なのです。」 (使徒的勧告「アジ しい社会を建設する確かな出発 して生きることができるように に、信じ、祈り、愛する共同体と わりと参加を促す効果的な手段 は、 したがって、教会基礎共同 小教区と教会における交 福音化のための本物の 25項参照)

にいたしましょう。 って生きることのできる教のち」をお互いの人権を守がら、神様から頂いた「い

道女会・sr澤 ヤエ子) (レデンプトール宣教修・11)

社会問題の分かち合い (毎月第三土曜日)

4月17日 (土) 13時~ 16 時

についての情報交換:原発・改憲・沖縄・教区本部